

「インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し」等に関するアンケート結果(2015～2020年度)

(対象：正会員・準会員・特例会員189行、単位：件、百万円)

1. インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し件数・金額について

時 期	個人顧客		法人顧客	
	件数	金額	件数	金額
2015年度	1,105	1,250	57	459
2016年度	578	713	57	250
2017年度	242	421	34	271
2018年度	221	383	9	14
2019年度	1,629	1,734	15	35
2020年度	1,295	1,468	28	33

2. インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻しにかかる補償件数等について【個人顧客】

時 期	対応方針 決定済件数 ①	うち補償件数 ②	補償率 (②÷①)
2015年度	1,088	1,069	98.3%
2016年度	568	527	92.8%
2017年度	240	216	90.0%
2018年度	214	205	95.8%
2019年度	1,623	1,606	99.0%
2020年度	1,247	1,190	95.4%

- (注 1) アンケート結果は、自行のお客さま(預金者)からの申出があり、当該口座を確認したところ、本人の意思によらずに、当該口座の預金が不正に移動された等、本人以外による預金等の不正な払戻しが発生しており、資金移動後、振込資金がすでに引出されるなど被害者に返還できない件数・金額を計上(配偶者や親族等による払戻し、認証情報の不正取得によるインターネット・バンキングの不正申込を起因とした事案を除く)。
- (注 2) 「時期」とは当該事案について、預金等の払戻しが発生した時期。
- (注 3) 「件数」は、原則として預金名義人単位。「2.」の「対応方針決定済件数」は、「1.」の「件数」の内訳。
- (注 4) 「2.」は、個人のお客様に係る件数等。
- (注 5) 2014年度以降の計数から、特例会員の計数を含めて集計している。
- (注 6) 金融機関が各期に発生した被害を調査し対応方針を決定するまでには一定の時間を要するため、「対応方針決定済件数」、「補償件数」および「補償率」は修正の可能性がある。

「インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し」等に関するアンケート結果(2021年度～)

(対象：正会員・準会員・特例会員189行、単位：件、百万円)

1. インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し件数・金額について(図1)

時 期	個人顧客		法人顧客	
	件数	金額	件数	金額
2021年度	238	647	10	106
2021年4月～6月	30	107	3	31
2021年7月～9月	128	174	6	64
2021年10月～12月	41	257	0	0
2022年1月～3月	39	109	1	11
2022年度	1,605	2,183	18	60
2022年4月～6月	81	199	2	1
2022年7月～9月	650	744	3	4
2022年10月～12月	261	396	2	9
2023年1月～3月	613	844	11	45
2023年度	4,974	8,232	52	150
2023年4月～6月	1,649	2,009	24	62
2023年7月～9月	1,446	2,584	12	49
2023年10月～12月	948	2,390	3	23
2024年1月～3月	931	1,250	13	15
2024年度	605	1,772	7	46
2024年4月～6月	605	1,772	7	46
2024年7月～9月				
2024年10月～12月				
2025年1月～3月				

2. インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻しにかかる補償件数等について【個人顧客】(図2)

時 期	対応方針 決定済件数 (①)	うち補償件数 (②)	補償率 (②÷①)
2021年度	235	201	85.5%
2021年4月～6月	30	21	70.0%
2021年7月～9月	126	118	93.7%
2021年10月～12月	41	30	73.2%
2022年1月～3月	38	32	84.2%
2022年度	1,447	1,372	94.8%
2022年4月～6月	76	63	82.9%
2022年7月～9月	633	617	97.5%
2022年10月～12月	246	223	90.7%
2023年1月～3月	492	469	95.3%
2023年度	4,781	4,568	95.5%
2023年4月～6月	1,554	1,508	97.0%
2023年7月～9月	1,419	1,360	95.8%
2023年10月～12月	929	885	95.3%
2024年1月～3月	879	815	92.7%
2024年度	320	251	78.4%
2024年4月～6月	320	251	78.4%
2024年7月～9月			
2024年10月～12月			
2025年1月～3月			

(注 1) アンケート結果は、自行のお客さま(預金者)からの申出があり、当該口座を確認したところ、本人の意思によらずに、当該口座の預金が不正に移動された等、本人以外による預金等の不正な払戻しが発生しており、資金移動後、振込資金がすでに引出されるなど被害者に返還できない件数・金額を計上(配偶者や親族等による払戻し、認証情報の不正取得によるインターネット・バンキングの不正申込を起因とした事案を除く)。

(注 2) 「時期」とは、当該事案について、預金等の払戻しが発生した時期。

(注 3) 「件数」は、原則として預金名義人単位。「2.」の「対応方針決定済件数」は、「1.」の「件数」の内訳。

(注 4) 「2.」は、個人のお客様に係る件数等。

(注 5) 2014年度以降の計数から、特例会員の計数を含めて集計している。

(注 6) 金融機関が各期に発生した被害を調査し対応方針を決定するまでには一定の時間を要するため、「対応方針決定済件数」、「補償件数」および「補償率」は修正の可能性がある。

図1: インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し件数・金額について

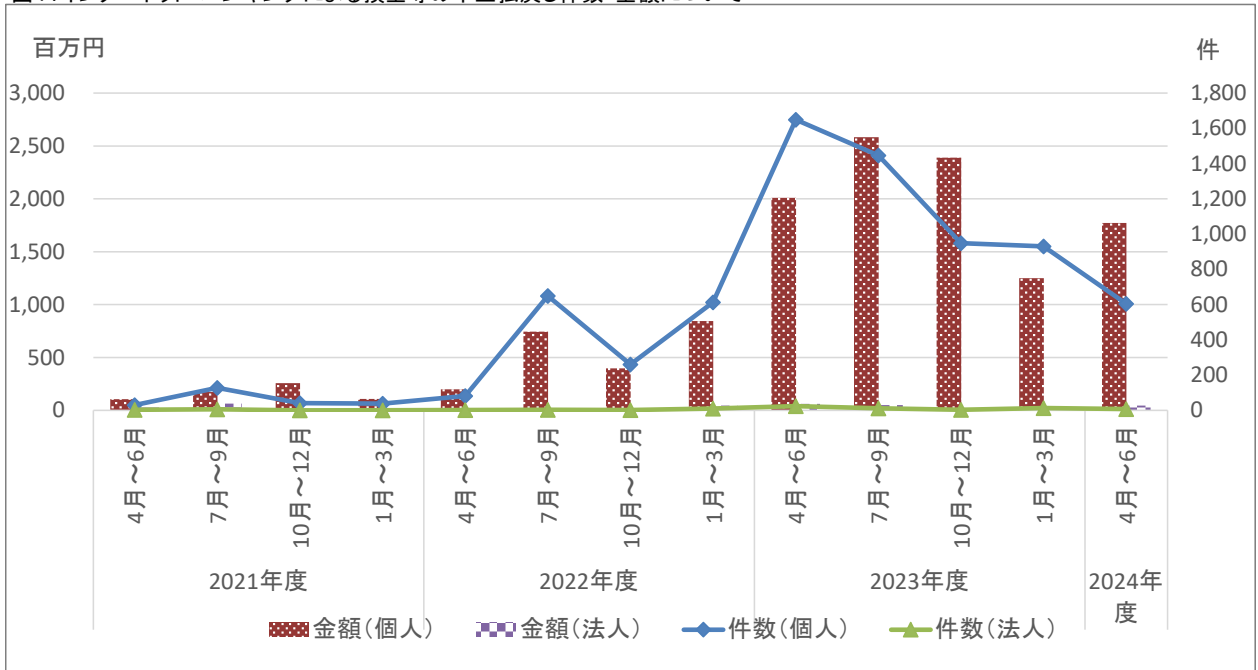
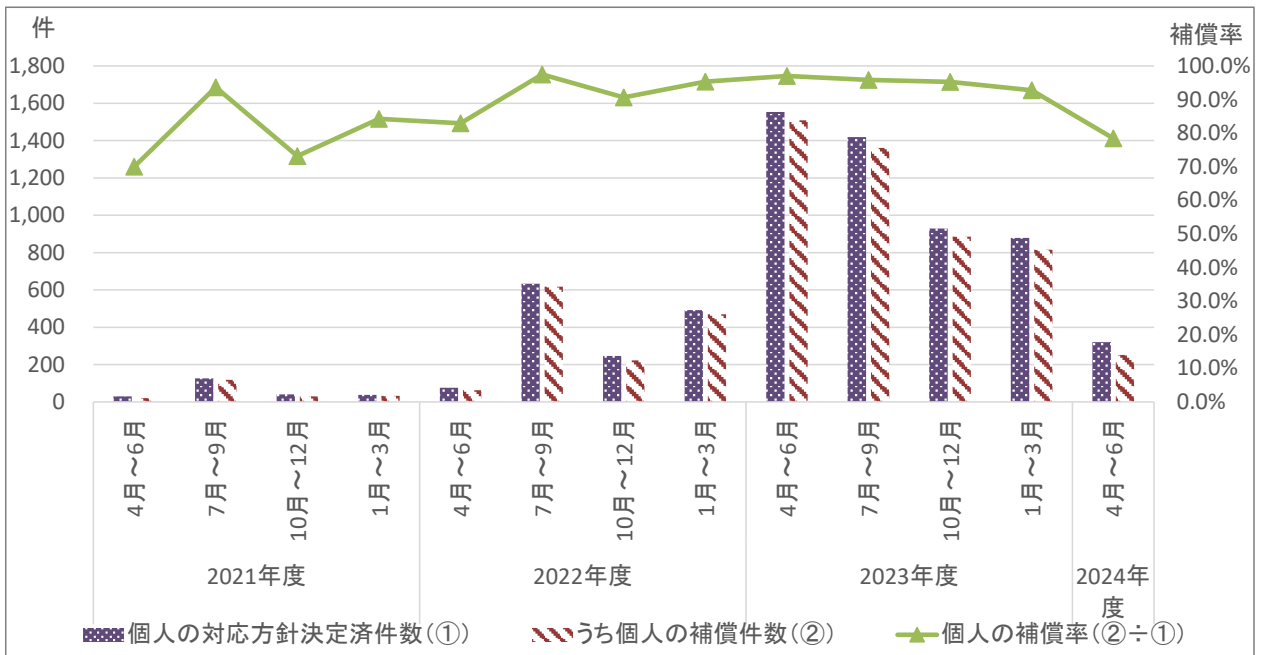


図2: インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻しにかかる補償件数等について(個人のみ)



以上